

1 県内産業の持続的な成長を支える産業人材の育成

社会人との対話によるキャリア発達支援事業【実施校延べ63校、参加児童・生徒延べ1,357人】

- 児童・生徒と社会人が対話するプログラムやものづくり体験を実施し、勤労観・職業観の醸成を図りました。
- 社会人同士の交流機会を提供し、地域同期の形成を支援しました。
- 参加した小学生の82%が「ものづくりの仕事への興味関心が高まった」と回答しています。

【主なものづくり体験事例】

- ・仙南圏域：金属コマの製作
- ・登米圏域：ロボットプログラミングの実施
- ・気仙沼圏域：VRによるお魚缶詰工場見学



プログラミングの出前授業の様子

みやぎ学生×企業コミュ活事業【参加企業延べ41社、参加学生延べ98人】

- 就職活動に入る前の学生を対象に、県内企業の若手社会人が、業界を取り巻く環境や宮城で働く魅力などを伝える業界研究セミナーを実施しました。
- 学生と社会人が一堂に会し相互理解を深めるイベントを開催し、県内企業の魅力を発信するとともに、県内就職の促進を図りました。
- イベント等に参加した学生の89%が「宮城県内企業への興味関心が高まった」と回答しています。



学生と企業の交流イベントの様子

2 時代や環境変化に対応できる産業人材の育成

高等技術専門校における職業訓練【在職者訓練 31コース実施、受講者227人】

- 高等技術専門校では、新規学卒者等を対象に、ものづくり産業への就職に必要とされる知識・技能の習得を目的とした職業訓練を実施し、就職を支援しました。
- 各高等技術専門校において、主に中小企業で働いている方を対象に、在職者訓練を実施し、各地域の訓練ニーズに対応したリスキングの機会提供に取り組みました。

【主な訓練コース】

- ・RPA入門コース、ドローン入門コース、ビジネスSNS活用講座
- Excel基本及び応用コース、ステンレス溶接技術、塗装技術コース



塗装技術コースの様子

ものづくり企業見学会【高校生向け見学会 参加校延べ28校、見学先企業延べ65社、生徒等延べ1,076人】

- 県内ものづくり産業への理解を深め、職業観を醸成し、ものづくりを志向する人材の確保に資することを目的としたものづくり企業見学会を開催しました。
- 参加した高校生の約77%が「地元ものづくり企業に興味湧いた」と回答しています。
- 受入企業からは「ものづくりの現場を直に確認し、中小企業の役割や地元企業の活動に触れてもらえることはありがたい」「入社後のミスマッチを防ぐ良い取り組みだと感じる」といった声をいただいています。



工場見学の様子

3 県民一人ひとりが活躍できる職業能力開発の充実

宮城障害者職業能力開発校における職業訓練【施設内訓練 入校者39人、就職者31人】

- 宮城障害者職業能力開発校では、障害者の障害特性やニーズに応じた職業訓練を実施するとともに、就職を支援しました。
- 施設内訓練の就職率は79.5%となり、国が定める障害者基本計画の目標値である70%を2年連続で上回りました。
- 県外での説明会や近隣住民の方を対象に、障害者の職業訓練・参観デーを実施するなど、校のPRと入校率の改善に向けて取り組みました。
- 全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）に、訓練生が喫茶サービス種目に出場しました。



全国アビリンピックの様子

離職者等再就職訓練【デジタル系訓練 7コース実施、受講者68人】

- 離職者等を対象に、再就職に必要な知識や技能の習得を目的とした職業訓練を実施し、就職を支援するため、高等技術専門校が民間教育訓練機関等に委託して職業訓練を行いました。
- 特に、デジタル系訓練については、令和4年度に引き続き訓練科の新設を行っており、VBA（手作業で行っていた作業を自動化するプログラミング言語）を学習し就職に有利となる「VBAエキスパート」の取得等を目指す「Excel VBA科」を設置しました。
- デジタル系訓練の受講者は68人となり前年度の受講者33人から倍増するなど、デジタル人材の育成・確保を図りました。

4 技能の継承と振興

ものづくりマイスター事業【実技指導事業所8件、教育機関15件、民間施設等8件、参加者延べ3,151人】

- ものづくりの高度な技術と経験を有した「ものづくりマイスター」を高校や中小企業へ派遣し、実践的な指導により若手技能者の育成を支援したほか、市民センター等で体験教室を開催するなど、次代のものづくりを担う人材の育成に努めました。

【主な取組事例】

- ・中小企業の要請に応じてものづくりマイスターを派遣し、若年技能者を対象に実技指導を行いました。



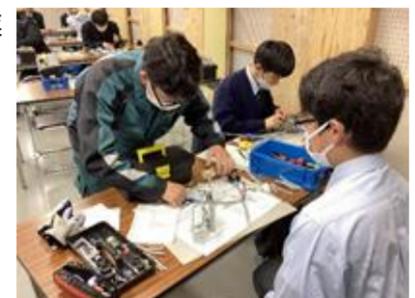
企業での実技指導の様子（電気溶接）

みやぎクラフトマン21事業【118プログラム実施、参加学生延べ4,671人、協力企業延べ212社】

- 企業等の熟練技能者による実践的な指導や現場実習などの機会を工業系高校の生徒に提供することで、技術・技能の習得を支援しました。

【主な取組事例】

- ・「第二種電気工事士受験に向けた実技指導（資格取得支援）」石巻工業高校電気情報科の生徒が、企業から派遣された講師から、試験の候補問題等を題材として技術的・実践的な指導を受けました。
- ・「自動車整備業インターンシップ（ものづくり現場実習）」気仙沼向洋高校機械技術科の生徒が、地元企業における自動車整備・板金等の10日間の現場実習（インターンシップ）に参加し、勤労観の醸成と進路選択に向けた意識の向上を図りました。



電気工事士受験に向けた実技指導の様子